



JEMA 教材教具の安全基準のごあんない

児童・生徒に

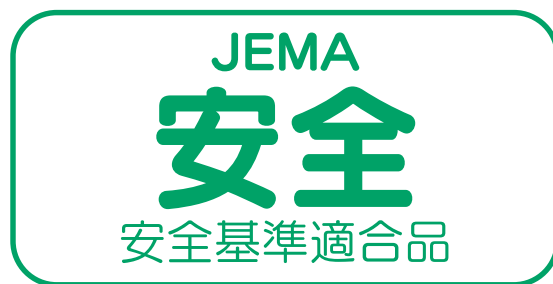
化学物質放散からの

安全と安心!!  
を

〈安全・安心宣言〉

社団法人 日本教材備品協会





(商標登録出願中)

## JEMA学校教材・教具安全基準適合品

- 「JEMA」は文部科学省認可の「社団法人日本教材備品協会（Japan Educational Materials Association）」の略称です。
- この2つのマークが表示されている製品は、いずれも「JEMA学校教材・教具安全基準適合品[製品からの有害物質(学校環境衛生の基準対象6物質：ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・パラジクロロベンゼン・エチルベンゼン・スチレン)の放散が当協会基準以下]」であることを示しています。

## 教室内のシックハウスについてご存知ですか？

### 社会的要請

- ・「室内空中化学物質濃度指針値」  
(H12/6 厚生労働省)
- ・「学校施設整備指針」  
(H13/3 文部科学省)
- ・「学校環境衛生の基準設定（4物質）」  
(H13/12 文部科学省)
- ・「学校環境衛生の基準追加 2物質」  
(H14/4 文部科学省)
- ・化学物質の子どもガイドラインについて」  
(H15/6 東京都)
- ・「子どもの環境化学物質による健康影響に関する施策」の提言  
(H16/8 市民団体)

等々

教材教具  
への  
展開

JEMA  
安全基準策定

JEMA  
**安全**  
安全基準適合品

JEMA  
**安全**  
安全基準適合品

### 「教材教具に必要な安全基準」

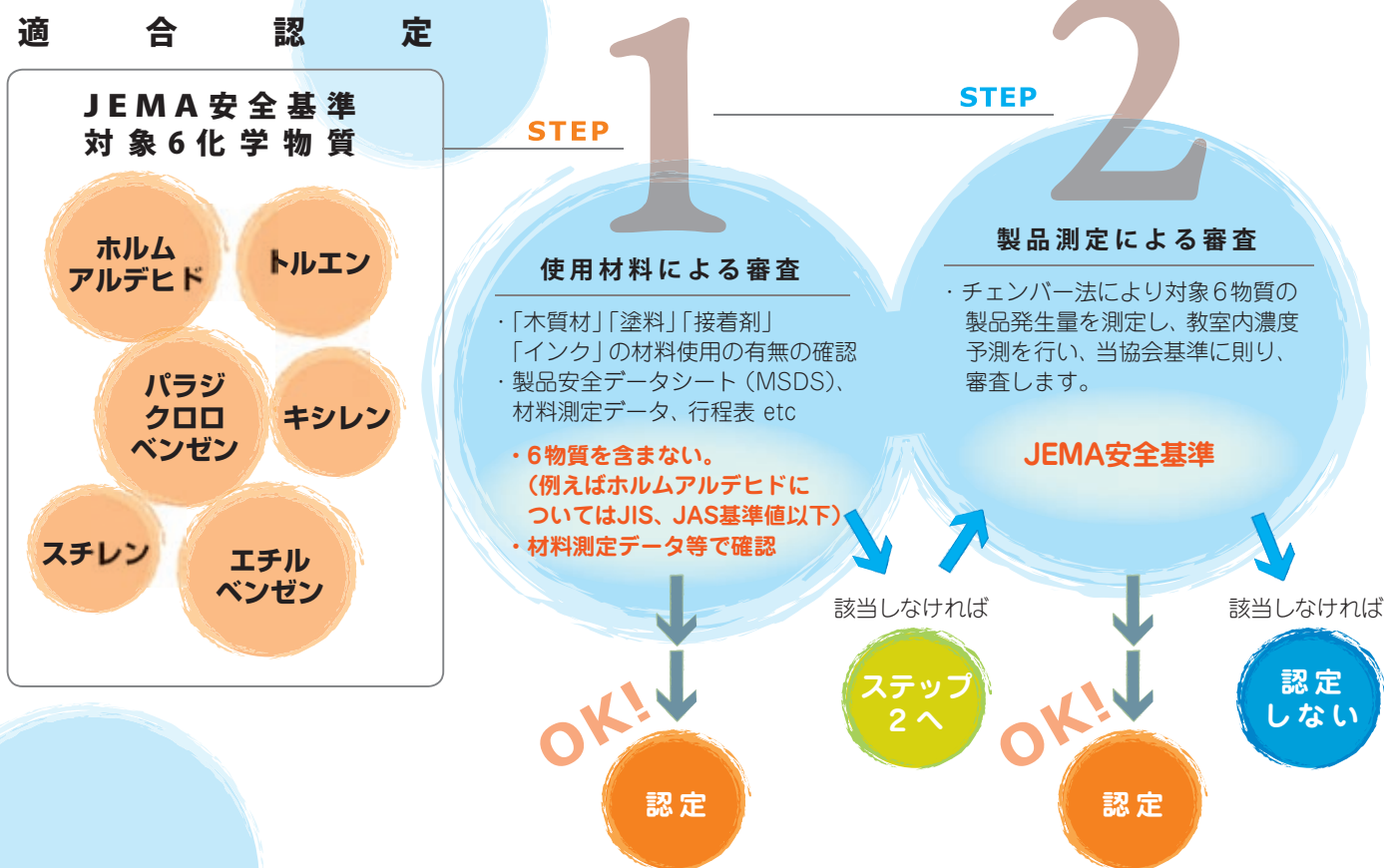
文部科学省スポーツ・青少年局学校健康教育課  
健康教育調査官 薬学博士 鬼頭 英明

学校施設については種々対策を講じてきたが学校施設内で使用する各種教材教具や教科書などの持ち込み品についても材料、塗料、接着剤、インキ等から化学物質については施設に準じた配慮が児童生徒の健康と快適性の確保から必要である。公益法人としての客観性と科学性に則った安全基準が策定されたことは誠に喜ばしい。

# 化学物質放散におけるJEMA 安全基準の適合認定について

## JEMAの適合認定は2ステップを採用しています!!

認定のための審査方法として、①材料による判断（化学物質を発生する材料をまったく使用していない物とそうでない物であるが製品安全データシートで安全が証明される物に2区分される）②製品測定による判断の二つを採用しています。JEMAが定めた対象とする化学物質は「学校環境衛生の基準」と同じく6物質ですからこの6物質を発生しない材質による教材教具は①によってクリアすることになり、6物質の発生の可能性ある材料による教材教具は②によって製品測定に委ねなければなりません。



### 安全な教材教具を使用しよう!!

製造メーカーが、学校現場に提供する教材教具を安全な物にすべく努力をしていますが、使用者側、あるいは購入者側が安全面での配慮がなく、安ければよいだけでは誠に残念なことです。「予算がないからしょうがないでは児童・生徒の安全は守れない」ということを理解していただき安全と安心を確保できるようにしましょう。

### 安全認定マークに注目!!

JEMAでは、適合認定をパスした教材教具には『認定マーク』を与え、会員が発行するカタログやパンフレットにマークを明示いたします。この結果、安全な商品の選択が容易に出来ますので『認定マーク』にご注目ください。

### 「児童生徒に安全と安心を与える安全基準」

全国公立小中学校事務職員研究会  
会長 廣田 正子

このたび文部科学省認可の社団法人日本教材備品協会から客観性と科学性に則った教材教具の安全基準が策定されたことは喜ばしいことである。児童生徒が手に取り使用するという身近にある教材教具が化学物質の放散について一定の基準以下であるということは安全と安心の最大要件である。購入の選択の基準が価格ではなく、児童生徒に安心と安全を与えることが購入基準になるべきだと考える。

# JEMA学校教材・教具安全基準適合認定制度の取組み

## 1.各種チェンバーによる測定



- ① 5m<sup>3</sup>チェンバー
- ② 1m<sup>3</sup>チェンバー
- ③ 65L チェンバー
- ④ 20L チェンバー

## 2.検査測定の様子



## 3.JEMA安全基準適合認定審査委員会

委員長 東北文化学園大学大学院教授  
工学博士  
野崎 淳夫

委員 東京都三鷹市教育長  
貝ノ瀬 滋

委員 前大妻女子大学教授  
社団法人日本教材備品協会理事  
伊平 保夫

委員 社団法人日本教材備品協会研究開発委員会  
委員長  
堀内 敬樹

委員 社団法人日本教材備品協会研究開発委員会  
委員  
佐々木 健

委員 社団法人日本教材備品協会研究開発委員会  
委員  
羽石 隆彦

委員 社団法人日本教材備品協会専務理事・事務局長  
新田 哲夫

化学物質	室内環境					各種基準				
	学校環境衛生の基準	ビル管理法	厚生労働省 室内濃度指針		JEMA安全基準	建築基準法	学校家具JIS	環境JIS	グリーン購入法	
				室内空気中濃度						
ホルムアルデヒド	◎	○	○	100 μg/m <sup>3</sup>	0.08ppm	○	○	○	○	○
トルエン	◎		○	260 μg/m <sup>3</sup>	0.07ppm	○				
キシレン	○		○	870 μg/m <sup>3</sup>	0.20ppm	○				
パラジクロロベンゼン	○		○	240 μg/m <sup>3</sup>	0.04ppm	○				
エチルベンゼン	○		○	3800 μg/m <sup>3</sup>	0.88ppm	○				
スチレン	○		○	220 μg/m <sup>3</sup>	0.05ppm	○				
クロルピリホス			○	1(0.1) μg/m <sup>3</sup>	0.07(0.007) ppm		○			
フタル酸ジ-n-ブチル			○	220 μg/m <sup>3</sup>	0.02ppm					
テトラデカン			○	330 μg/m <sup>3</sup>	0.04ppm					
フタル酸ジ-2-エチルヘキシル			○	120 μg/m <sup>3</sup>	7.6ppb					
ダイアジノン			○	0.29 μg/m <sup>3</sup>	0.02ppb					
アセトアルデヒド			○	48 μg/m <sup>3</sup>	0.03ppm					
フェノブカルブ			○	33 μg/m <sup>3</sup>	3.8ppb					

〈会員名〉

—教材教具の普及を通して教育に貢献する—

発行 文部科学大臣認可法人  
社団法人 日本教材備品協会  
〒160-0012 東京都新宿区南元町23 (公立共済四谷ビル)  
TEL.03(5919)2055 FAX.03(3341)0266  
URL <http://www.jema.or.jp>